



安全・安心・ふれあい 連携

発行者：朝日連区地域づくり協議会・広報委員会

### 【役員会より】



7月7日(水)に南部公民館で、朝日連区地域づくり協議会役員会を行いました。報告事項の後、今年度の行事の実施、各部会からの計画等について協議しました。

### 【各部会より】

6月9日(水)に南部公民館で、生活安全部会、福祉部会、健康づくり部会が行われました。各部会とも、新型コロナウイルスの感染が心配される中、どのように今年度の活動が実施されるのか具体的に話し合われました。

### 【連区あれこれ】：こんなことがありました

#### ○ 6/12(土) 明地ホタルの会 ICC取材



竹内会長が小学生に説明

本年度も新型コロナウイルス感染拡大予防のため、鞆江緑地公園でのホタル鑑賞会は中止になりましたが、ホタル飼育小屋でICCの取材がありました。明地ホタルの会の竹内会長がICCのスタッフにホタルの飼育の仕方を説明してみえました。また、飼育小屋を見学に来ていた小学生に説明している様子も取材されました。飼育小屋のホタルの光は、まるで夜空に輝く星のように幻想的でした。



毎日のふ化のチェック

#### ○ 6月～7月 「虫祭り」 各神社

朝日地区には、19の神社があり(「朝日史跡めぐりマップ」より)、創建の時期は不詳という神社が多いのですが、中には神社が建てられてから何百年という歳月が経っているものもあります。この長い年月の間、各町内では神社をずっと守り続けています。6月から7月初めにかけて各神社で五穀豊穰を願って虫祭りが行われました。「朝日史跡めぐりマップ」は朝日連区地域づくり協議会が作成し、昨年、各家庭に配付されました。今も、南部公民館の資料棚に置いてあるので、いつでも手に入れることができます)



宮司の先導で神田へ



チームで声をかけあって

#### ○ 7月4日(日) ビーチボールのつどい 南部生涯学習センター

新型コロナウイルス感染拡大予防を十分に行った上で、参加者を4チームに分けて、リーグ戦で行われました。参加者は、水分補給をして熱中症対策もしながら、ビーチボールを楽しんで体を動かしていました。今年度初の行事でした。



対戦表に記録を記入

○ 7月6日（火）一宮市国際交流員訪問 朝日西小学校



映像を見てクイズに答える

イタリアの「アレッシオ ヴィニエラさん」が、朝日西小学校の1年生から6年生まで学年に応じて、イタリアの小学校の様子やイタリアの町並み・動物・植物・世界遺産などを映像でわかりやすく、クイズを交えて楽しく説明してくれました。子どもたちは、イタリアの国に興味しんしん



質問する児童

で、説明に歓声を上げたり日本との違いに驚いたりしていました。子どもたちにとって、あっという間の1時間でした。

○ 7月15日（木）交通安全監視活動 各町内

各町内毎に指定された場所で、防犯委員、町内会役員、老人クラブ会員等による交通立番が行われました。この活動は、全国交通安全運動、交通安全県民運動の期間中に年4回実施されます。



事故がないように

【秋の全国交通安全運動】9月21日～30日

秋の全国交通安全運動が9月21日（火）～9月30日（木）にかけて実施されます。交通事故は、被害者はもちろんのこと加害者になっても悲劇です。交通ルールを守って、無事故・無違反を達成しましょう。自転車の事故が増えたため、対策として10月からヘルメット着用努力義務、自転車の保険加入義務が進められます。また、尾西高校では「自転車安全利用モデル校」の指定を受け、ヘルメット着用などの活動を行っています。



設置された防犯カメラ

【トピック】 防犯カメラの設置

尾西信用金庫のご協力を得て、朝日地区の17カ所に防犯カメラが設置されました。この地区の犯罪や事故は比較的少ないものの、ゼロではありません。朝日連区では、「朝日安全パトロール隊」（青パト隊：青色回転灯装備車で巡回）が区域を巡回パトロールし、地域住民の安全安心な生活を守るために活動しています。

《ルネサンス朝日》 34 (史跡めぐりマップ)



朝日地区の再発見を

朝日連区には、木曽川に残る最後の渡船場があることを皆さんご存じのことと思います。西中野渡船場ですね。この渡し船は、愛知県道135号線と岐阜県道118号線を結ぶ一部で、一宮市西中野と岐阜県羽島市下中町石田の間の木曽川を結んでいます。対岸まで約1 kmを約7分で渡ることができます。渡船の歴史は天正14年（1586年）までさかのぼります。木曽川の大洪水で、旧中野村が一宮側と羽島側に分断され、村人が親戚や仲間を訪ねるためにまもなく運航が始まったと言います。明治18年（1885年）、当時の中島郡から「中野渡し」として認可されました。無料で渡ることができます。一度、乗船してみませんか。

